

国際ロータリー 第2660地区 箕面ロータリークラブ

会長 黄堂 泰昌 幹事 河野 優作 広報委員長 水島 教絵



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2660地区ガバナー 延原 健二

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~

事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1(箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786

Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2574

2023年12月14日発行

●今週の例会プログラム

2023年12月14日(木) 第2582回例会
(例会終了後 総会)

『箕面観光ホテル』

◆前回例会◆

出席報告

- ・2023年11月30日(木) 第2581回
会員数34名 出席者21名(出席率65.62%)
ゲスト

F to F 在宅クリニック 院長 小倉常敬様
株式会社 Five Land 代表取締役社長 坂口翔子様

◆会長挨拶◆

黄堂 泰昌

本日の卓話は水島広報会報委員長の「公共イメージ向上セミナー」の卓話です。よろしくお願いします。水島会員には昨年度に引き続き、会報誌のデザインや記事についてお知恵を出していただき、クイズなど面白い記事も載せていただき有難うございます。

広報については、なかなか広報活動というものは簡単ではありません。このご時世では、SNSはなくてはならない広報媒体ではありますが、箕面RCの活動を広くPRすることはホームページがありますが、週報以外は頻繁にはアップできていません。Facebook、X(旧ツイッター)やインスタグラムなども効果的ではありますが、なかなか手を出せないというのが現状です。どれか一つでも近いうちにスタート出来れば良いのですが…。

9月に行われた「AEDの寄贈式と公開講習会」の模様は、タッキー箕面FMに取材を申し込み、後日「みのおNOW」という10分間の情報番組にて放送していただき、ウェブサイトでも記事を掲載していただきました。これは地区が推奨する情報媒体(新聞、TV、ラジオ、コミュニティFM、ケーブルTV)での活動紹介に該当するものです。

また、この模様は地区的サイトのクラブの活動報告にも掲載

させていただきました。実はその写真の一つに「AED公開講習会、箕面ロータリークラブ」と書いたA4サイズの標示が映っていますが、ロータリーマークのみでクラブ名と一緒にマークになっていました。実はこの「ROTARY」と歯車のマークだけのロゴは国際ロータリーのみが使うことが出来るもので、クラブ単位の行事ではNGです。必ず、クラブ名も入ったロータリーロゴを使うように以後気を付けるようにしましょう。

地区にはHPもありますが、Facebookのアカウントもあり、ガバナー主催の地区行事やクラブ公式訪問の様子もアップされています。9月の箕面RCへの公式訪問の様子も写真と共にアップされていますので、またご覧になってみてください。

MY ROTARYへの登録もお願いします。登録すれば、スマホのアプリでもロータリーの情報を得ることが出来るだけでなく、自分のクラブの情報はもちろん、国際ロータリーの活動や世界中のロータリークラブの活動などを閲覧することもできます。

当クラブの登録状況は6割程度ですので、今年度中には7割以上にはなって欲しいと願っています。まだの方は是非とも登録だけでもお願いします。

次週例会はありませんが、8日、9日は地区大会にご参加いただけに為にクラブの例会はありません。地区大会は当地区77クラブが一同に集まるイベントです。クラブ内では味わえないロータリークラブの催しですので、9日土曜日の午後にNHK大阪ホールで行われる本会議だけでも是非お時間をつくってご参加いただきますようお願いいたします。

 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

① 真実かどうか

② みんなに公平か

③ 好意と友情を深めるか

④ みんなのためになるかどうか

◆幹事報告◆

河野 優作

12月の例会

7日 休会 地区大会開催週につき(12/8, 9)

14日 半期会計報告 会計 西脇会員
総会

22日 クリスマス例会(金曜日開催)

28日 納会 幹事に電話、LINE 連絡にて出席とする
・クリスマス例会の出欠を至急連絡すること
・大阪地区ナイト登録料早期割引について
・赤い羽根募金協力のお願い
・本日、例会後臨時理事役員会を開催

◆SAA報告◆

山根 ひとみ

ニコニコ

黄堂泰昌会員：ゲストの皆様ようこそ！

西脇 悟会員：水島さん、卓話どうぞよろしく！

浦 収会員：ゲストの皆様ようこそ！

林たかみ会員、飛多宏三会員、河野優作会員、木村貞基会員
今野翔太会員、森田雅之会員、西田泰会員、尾崎夏樹会員
白坂昌子会員、高橋太朗会員、武久智憲会員、山本貴雄会員
山根ひとみ会員

米山奨学会

芝野弘三郎会員：小倉様、坂口様ようこそ！

水島さん、卓話よろしく！

上島一彦会員：小倉様、林様、坂口様、ようこそロータリーへ！水島さん、卓話よろしく！

飛多宏三会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員、今野翔太会員
西田泰会員、西脇悟会員、尾崎夏樹会員、高橋太朗会員
武久智憲会員

ロータリー財団

飛多宏三会員、河野優作会員、木村貞基会員、今野翔太会員
西田泰会員、西脇悟会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員、
白坂昌子会員、高橋太朗会員、上島一彦会員、浦収会員

ボリオ

西田泰会員、尾崎夏樹会員、白坂昌子会員、高橋太朗会員

恒久基金

西田泰会員、尾崎夏樹会員、高橋太朗会員

◆委員会報告◆

親睦活動委員長 木村貞基

【クリスマス例会】

日時：12月22日(金)18:30～

会場：『Mia Via』

吹田市芳野町13-8 アメニティ江坂内

06-6330-3900

- ・出欠報告がまだの方は至急事務局までお願ひします
- ・10日前よりキャンセル料がかかります。(実費をお支払いいただく事になります)

◆卓話◆

広報・会報委員長 水島教絵

令和5年10月7日に行われた公共イメージ向上セミナーに参加してきました。簡単に言うと、ロータリークラブの会員増強の方法についてどうしたらよいかという内容のものです。ロータリークラブは異業種交流会という枠組みに入るかと思います。他にも多くの異業種交流会がありますが、会員増強は、会の存続にも関わるどの会にとっても共通の課題です。

会員増強する目的とは何かというと、ロータリークラブは世界的な規模の奉仕活動を目的とした団体です。その奉仕活動を行うには、沢山の人脈と資金が必要です。会員増強することで、その人脈と資金が集まり、さらにインパクトのある奉仕活動が行えます。それにより、この団体に所属する会員自身の達成感が高まり、さらに会員基盤の増強につながることになります。

その前に、ロータリークラブの認知度は現在どうなっているか現状を把握していきたいと思います。公共イメージ向上委員会がインターネットで行った市場調査があるので見て下さい。



© Rotary International District 2660 All Rights Reserved.

この統計からは、まず、ロータリークラブのことを聞いたことはある、という層が6割、詳細まで知っている人は1割前後という事が分かります。

この認知度を年代別に分けたグラフもあります。



これをみると、将来ロータリークラブの基盤となる若者の認知度がとても低いことが分かります。

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

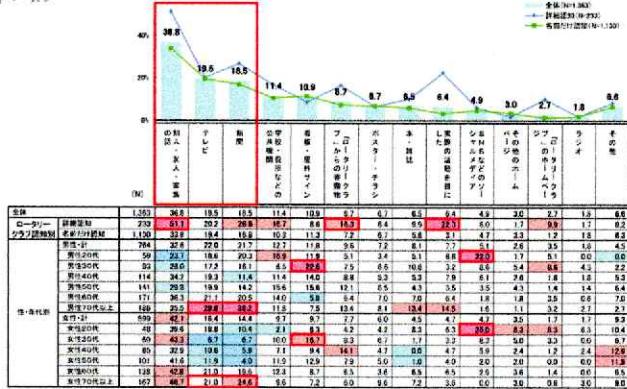
03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

次に、どんな活動が認知されているかをみていくと、1番が会員間の交流、2番が社会奉仕活動、20代や30代の若者の間では、国際交流についての認知度が高いという特徴が出ています。

次に、ロータリークラブを知った情報源について見てていきましょう。

皆ベース



ここで特徴的なのが、20代については、男女ともに、テレビや新聞等の媒体よりも、SNSから情報を得たという回答が際立って多くなっている点です。

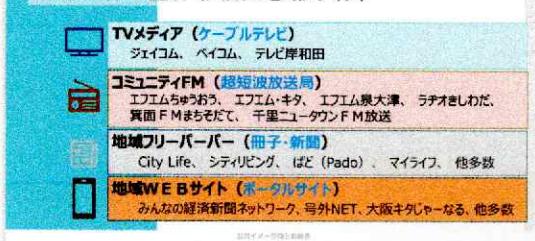
今の若者が情報を得るのは、テレビや新聞、ましてやGoogle検索でもなく、InstagramやTikTokという話も聞いています。箕面ロータリークラブは、現在HPとFacebookしかアカウントをもっていません。近いうちに、InstagramやXのアカウントを作成し、情報発信していく必要があると考えます。尚、日本のロータリークラブで、Instagramにアカウントを持っているクラブは、全国で60クラブありました。インスタ映えと言われる、外部から見て視覚的に魅力的な投稿は少ないと感じました。

また、ロータリークラブへの意見では、実際に活動を見た方がポジティブな反応をしている傾向にあります。既に様々な活動をしているので、それ以上に増やすのではなく、今やっている活動をもっと積極的にアピールしていく必要があると考えます。

課題としては、若者への情報発信に力を入れる、身近な存在になれるような地域密着の情報発信を増やすことが必要だと感じました。

また、活動の種類としては、やはり地域の奉仕活動についての認知度が高かったので、それを配信する、地域メディアの活用をもっと積極的にする必要がありますし、セミ

地域メディアの種類（大阪の地域メディア）



ナーや地域メディアの活用について紹介されています。

関西のローカル放送、J:COM、ベイコムで、昨年1年間で、関西にあるロータリークラブの活動について放送されたのは、7件です。

少ないといふか多いと見るかですが、ラジオも含め、やはりロータリークラブは情報発信力がとても弱いと感じます。広報については、もっと力を入れて仕組みを作っていく必要があると感じています。

尚、箕面ロータリークラブは、以前、地域メディアの一つ、箕面のラジオ番組に取り上げて頂いていますので、放送を聞いて頂きたいと思います。この内容には、ロータリークラブという名前も紹介されています。このロータリークラブという名称をテレビなりラジオでも表記することが重要です。

箕面FMまちそだて

周 波 数 FM 81.6 MHz

放送局名 みのおエフエム

愛 称 TACKY816(タッキー・ハチイチロク)

開局日 1995年10月1日

主な株主 箕面市、箕面商工会議所、(株)エフエム大阪、(株)三井住友銀行、(株)池田泉州銀行、(公財)箕面市メイプル文化財団、他

事業内容 「箕面市中心市街地活性化基本計画」に基づいて中心市街地のまちづくり事業 箕面市観光協会事務局運営

週報や、今後SNSでの情報発信を増やしていくうえで、広報委員だけではなかなか続けることが難しいのが現状です。

そこで、皆さんロータリークラブ会員として、もしくは個々の事業のアピールでも構いませんので、何か伝えたいことが必ず一つはあるかと思います。

ぜひそれを教えて頂ければと思います。

※今度アイデアを募集したいと思いますので

皆さまご協力よろしくお願ひいたします。

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

今週のワールドクイズ

大分ご無沙汰してしまいましたが、今週からぼちぼち再開したいと思います。

今週は、世界のクリスマス事情についてお伝えしていきます♪

クリスマスに冬休みと、子供たちにとってはイベント尽くしの時期が近づいてきました。

皆さんも子供時代、クリスマスや冬休みをどのように過ごされていましたか？

クリスマスは何の日？

クリスマスは「キリストの誕生日」と思っている方が多いのではないでしょうか。

実は、イエス・キリストの正確な誕生日についての記述は、聖書などに残されていないそうです。そして、クリスマスというは、「キリストの誕生をお祝いする日」とされています。

ポイントは、「誕生日」ではなく「誕生をお祝いする日」と記載されていること。正確には誕生日ではないということです。

さらに、古代のキリスト教では、キリストの誕生日よりも、「十字架にかけられた後に復活した日」を重視されていたと言われています。

重要とされなかったキリストの誕生日は、特に何かに記されることもなく、実は今日に至るまで不明なままとなっています。そんな、実は何の日なのかはっきりとしていないクリスマス…主役のサンタクロースも、世界中で色々と事情が異なるようです。

世界のサンタクロース



アメリカ

アメリカのサンタクロースには、「ミセス・サンタクロース」と呼ばれる奥さんがいて、奥さんとエルフ(妖精)たちと一緒に、北極で暮らしています。

普段は、サンタクロースは子ども達が良い子にしているかを見届けたり、プレゼントのリストのチェックをし、エルフがおもちゃを作ったり、トナカイのお世話をしたり、クリスマスが近づくと、サンタさんは街のお店などに現れ、会いに来た子ども達に「いい子にしているか」「欲しい物はなにか」を聞きます。

そしてクリスマスイブになると、子ども達はプレゼントを持ってくれるサンタクロースのために、クッキーとミルクを用意し、サンタクロースに感謝の気持ちを伝えます。

ちなみに、サンタクロースはヨーロッパでも、ドイツ語圏の国々をベースに広まった、『聖人ニコラウス』の伝説です。

実は、ドイツ語圏以外の国々のクリスマス(イエスキリストの生誕祭やお祭り)では、サンタクロースが出てきません。

ドイツ



ドイツでは、まず、12月6日「聖ニコラウスの日」に、聖人ニコラウスからプレゼントをもらいます。

そしてさらに、12月25日、「クリストキント」と呼ばれる天使か、「ヴァイナハツマン(聖ニコラウスがモデル等諸説ある想像上の人物、サンタクロースに似ている)」にもプレゼントをもらいます。

また、聖人ニコラウスは、良い子にはプレゼントをくれますが、悪い子は、従者とされる悪魔や黒サンタを呼んできて、袋につめてさらってしまうという伝説もあります…。

イタリア



イタリアでは、1月6日のキリスト行事である「公現祭」にプレゼントがもらえます。

そして、サンタクロースはでてきません。プレゼントをくれるのは、魔女のお婆さん「ペファーナ」。良い子はプレゼントをもらいますが、悪い子は靴下に炭を入れられます。ちょっと怖い風貌ですが、とっても優しいお婆さんです。

アイスランド

アイスランドでは、プレゼントをくれるのは「Yule Lads (ユールラッズ)」と呼ばれる13人のおじさん。見た目もなんだか小汚くてトロールといった様相をしていますが、妖精といったほうが近い存在かもしれません。

The Icelandic Yule Lads



この13人は、12月12日から1人ずつ1日おきに街にやってきて、24日に全員揃ったのち、25日から一人ずつ帰っていきます。

現代においては、良い子にしているこどもにはユールラッズひとりひとりから、小さなプレゼントが贈られるのですが、悪い子には腐ったジャガイモを靴の中にいれられてしまうそうです。

(広報・会報委員長 水島教絵)

☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか